

長野県御代田町

No.118

令和元年
12月定例会
2020

みよた

議会
だより



主な内容

令和元年 第4回(12月)定例会…P2

議員が町政を問う…P5～12

研修報告…P14・15

真楽寺の神代杉

第4回 定例会

12月定例会は12月6日に招集され、12月16日までの11日間の会期で開催された。専決処分事項の報告5件、人事案件1件、事件案1件、条例案2件、補正予算案6件で、町側から提出された議案12件を原案どおり承認・同意・可決した。

質 疑

Q 旧役場庁舎解体及び整地工事契約が不測の事態発生による変更とのことだが、実情と変更内容は。

A 地下埋設物等について当初設計に含まれていたが、増築を重ねている庁舎であったために、取り壊し中に図面に無かったものが発見された。

さらに、当初残しておく判断したのも、今後の利用方法によっては邪魔になるとい



旧役場庁舎跡地

うことで撤去した結果、増工となった。変更の増額は385万円、工期については当初の予定どおり、変更なく完了できる。

Q 災害復旧費について災害件数の内訳は。小災害・災害の基準と町単独事業・国庫補助事業の基準は。

A 被災基準については、24時間降雨量80mm以上または、1時間降雨量20mm以上かつ、1カ所の工事費用が60万円以上の場合には国庫補助対象の災害となる。

この基準以外のものは小災害として、町単独事業になる。公共土木施設災害は町単独分として、道路関係35件、倒木22件、

河川10件。国庫補助分は道路など4件で、合計71件である。

農林水産施設災害は、町単独分は農地40件、農道17件、用水14件、頭首工3件、林道26件。

国庫補助分は、農地20件、農道3件、農道橋1件、用水2件、頭首工2件、林道8件で、合計136件である。

Q 復旧の進捗状況と見通しは。



国庫補助事業工事現場

A 町単独分は、生活に支障をきたす部分を最優先に実施している。年度内に完了させたい。国庫補助分は、国の災害査定を12月に受けてから早急に対応努力したい。一部、次年度に繰り越す可能性もある。

Q 復旧工事計画について地域住民に具体的告知を。

A 受注者が決定次第、事前に看板・回覧板などで巡回・計画内容などを周知する。

Q 住宅資金貸付事業35件の滞納について、今後の解決策は。

A 滞納整理を順次行い、他市町村の状況など情報収集に努め、適正な処理をする。

Q 浅間国際フォトフェスティバルの財源として、負担金を拠出し続ける期限は。

A 文化庁の国庫補助

金は、町が負担する650万円の5倍までを上限として、事業費の2分の1が交付されるため町の持ち出しを取りやめるとデメリットの方が大きい。

企業版ふるさと納税など、企業からの寄付金を集めることで、一般財源の持ち出しは減っていくと考える。

Q 賃借料発生の日が写真美術館の開館日であるが、「開館日を1年以内とする」などを契約内容に入れないか。

A (株)アマナの意向として、令和2年度中に開館する。契約書はそのままにしつつ、町にとって不利の無いよう合意する。

遅くとも令和3年4月1日からは賃借料が発生することが前提である。

陳情は、こうなりました

陳情名	陳情者	趣旨	委員会意見	担当委員会	本会議結果
国土交通省告示第98号の履行に関する陳情	一般財団法人 長野県建築士事務所協会 会長 小河 節郎 他1名	建築物の設計・工事管理業務の発注に際しては、建築士法の規定に基づく業務報酬基準の大臣告示が見直されたことに伴い、新しい基準「告示第98号」に準拠した契約が行われるよう陳情する。	○趣旨採択 ・願意は妥当であるが、町の事情等を考慮すると実現性の面で確信が持てない。	総務 福祉 文教	全会一致で 趣旨採択
最低制限価格の設定に関する陳情	一般財団法人 長野県建築士事務所協会 会長 小河 節郎 他1名	建築・工事管理業務等を入力により発注する場合には、「最低制限価格」を発注予定額の90%以上に設定されるよう陳情する。	○趣旨採択 ・願意は妥当であるが、町の事情等を考慮すると実現性の面で確信が持てない。	総務 福祉 文教	全会一致で 趣旨採択
妊婦を対象とした歯科健康診査の実施を求める陳情	長野県保険医協会 会長 宮沢 裕夫	体調の変化により口腔衛生状態が悪化しやすくなる妊婦を対象に、町として歯科健康診査を実施されるよう陳情する。	○採択 ・子育ての町であるのでやってほしい。 ・予算をそれほど伴う事業ではない。	総務 福祉 文教	全会一致で 採択
▶町に対して、処理の経過及び結果を報告するよう請求しました。					

用語解説

陳情…特定の事項について住民が実情を訴えて、適切な措置を要望することです。

議案名等	議員名簿	出席者数	賛成	反対	退席	議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
							内堀喜代志	荻原謙一	茂木重幸	古越雄一郎	池田るみ	井田理恵	徳吉正博	小井土哲雄	仁科英一	池田健一郎	古越弘	笹沢武	市村千恵子	五味高明
議案第98号	町有財産の賃貸借契約について	13	12	1	0	可	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	—
旧メルシャン軽井沢美術館跡地を㈱アマナに貸し付けるための契約を締結するもの:3ページ上段																				

※可…可決、否…否決、○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、同…同意、採…採択
 ※議長は採決に加わりませんので、「—」で表示します。(議長 14番 五味高明)


■全会一致の議案など

専決処分
専決処分事項の報告について(エコールみよたの電話料金とインターネット料金の支払い遅延により発生した損害賠償について)
専決処分事項の報告について(平成30年度御代田南小学校冷房設備設置工事契約の変更について) 工事内容の変更によるもの(金額・工期の変更は無し)
専決処分事項の報告について(平成31年度旧役場庁舎等解体及び整地工事契約の変更について) 質疑:2ページ
専決処分事項の報告について(令和元年度御代田町一般会計補正予算第5号) 台風19号の災害復旧費 約1億7千万円の補正予算
専決処分事項の報告について(令和元年度御代田小沼水道事業会計補正予算第2号) 台風19号の災害対応に要した 約110万円の補正予算
条例の改正等
一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案について 職員となることができない欠格事項から、「成年被後見人または被保佐人」を削除するもの
御代田町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案について 関係法令の一部改正によるもの
予算
令和元年度御代田町一般会計・各特別会計補正予算案について 質疑:2ページ、委員会審査:16~17ページ
その他
固定資産評価審査委員会委員の選任について 3ページ下段

12月定例会の傍聴者は30人

議会傍聴

においでください



傍聴は、役場3階の議会事務局にある受付簿に住所・氏名を記入し、ご入場ください。

次の定例会は**3月4日(水)~16日(月)**の予定です。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員
 高山 頼剛 氏を同意
たかやま よりたか
(馬瀬〇区在住)

任期は令和2年1月1日から
 令和4年12月31日まで



池田 るみ 議員

庁舎敷地に駐輪スペースの表示を

置き型の標識を設置したい

ひきこもり本人や家族の集いの開催を

実施自治体を調査、研究していく

転車通学について地域に方から指摘を受け、乗り方と交通ルールについて指導をした。東西玄関側付近に、駐輪スペースを示す置き型の標識を設置したい。

問 長野原は、自転車の安全で快適な利用に関する条例を本年制定をした。当町の自転車事故の現状は、

答 総務課長 自転車対歩行者という事故は把握をしていない。

問 本条例では、自転車損害賠償保険の加入が義務化となったが、自転車通学をしている中学生の保険の加入状況は。また、安全教育は。

答 教育次長 42名全員が、自転車損害保険相当の保険に加入をしている。安全教育は今年、自

ひさしの下の

問 中学生を対象に、自転車損害賠償保険の加入に補助の考えは。

答 教育次長 現段階では考えていない。

問 庁舎敷地に駐輪スペースの表示の考えは。

答 総務課長 大

ひさしの下の



設置された置き型の標識

問 当町のひきこもりの現状は。

答 保健福祉課長補佐 今年、県と市町村が共同で、民生児童委員に協力をいただき、実態調査を行った結果、該当者は20人となっている。

問 ひきこもりの相談窓口は。また、支援の体制は。

答 保健福祉課長補佐 ひきこもりに特化した相談窓口は設置をしていないが、庁内関係部署、関係機

関で連携を図り、相談支援を行っている。

問 ひきこもり本人や家族の集いの開催を

答 保健福祉課で相談を受けた際、必要に応じて個別支援会議を開催して支援をしている。

問 ひきこもり本人や家族の集いの開催の考えは。

答 保健福祉課長補佐 ひきこもり支援センターで行っている支援の情報などを積極的に発信をするとともに、実施をしている自治体を調査、研究していく。

派遣事業の考えは。

問 ひきこもりサポート養成と

答 保健福祉課長補佐 地域の実情に通じた民生児童委員や関係者に理解が図られるように検討していきたい。

ひきこもりの全国推計



ひきこもりの全国推計



内堀 喜代志 議員

寺子屋塾とステップアップスクールの課題は

講師の確保と実施回数

保護者からは「自宅で勉強する習慣がついた」と聞く。

止した。今後、様々な状況と近隣の動向で必要に応じて検討する。

不登校の子供について、来年度から臨床心理士の新規採用を検討

している。また、産前から産後まで一貫してお母さん

に関わる事業で、助産師資格を持つ職員1人を確保したい。

問 寺子屋塾とステップアップスクールの現状と来年に向けての課題と予算措置は。

答 教育次長 講師の先生の感想として、「1人だと取り組めない子も横について手助けすると答えられる」と聞く。

一番の課題は、講師の確保と次は実施回数であり、今後さらに検討していく。

問 県下一の教育の町、県下一の子育ての町を公約に掲げる町長は、公約実現のための施策と来年度予算方針は。

問 防災力とインフラ整備の具体的な施策は。

問 浅間山に近い塩塚から南へ抜ける避難道路をつくる考えは。

た計画を作っていく。皆さんの避難をスムーズにできる道路を真剣に検討していく必要がある。

来年度予算は長野県の補助事業を利用する。また、小学校と中学校を統一した名称にする。

答 町長 パソコンの更新にあわせてeライブラリーを導入した。誰でも小学校1年生までさかのぼることができ、中学3年生まで先取りできる。

答 町長 道路などが不十分で逃げ遅れが出る事態は絶対に避けるべきと考える。

答 町長 浅間火山防災協議会で広域避難に向けた対策を進めようとしている。火山災害の規模の予測は難しいが、遠くに逃げることを基本にし

問 高等学校以上の進学者の奨学金制度を新たに設立する考えはあるか。

答 教育次長 町の奨学金事業は平成10年度から実施したが、利用者が減少し、平成25年度で事業を休

答 町長 浅間火山防災協議会で広域避難に向けた対策を進めようとしている。

た計画を作っていく。皆さんの避難をスムーズにできる道路を真剣に検討していく必要がある。



寺子屋塾

保護者より「パソコンで勉強できるようにしてから毎日楽しんで勉強している」との声がある。

一番の心配事は、西軽井沢から外へ出るルートの確保だ。西軽井沢から西方面に抜けるルートを確保すると

逃げることを基本にし



かりん道路



小井土 哲雄 議員

町有地・公有地を中心に検討 塩カル倉庫の早期建設は

一般質問



問 除雪時の支障木対策は。

答 建設水道課長 町有地の木は伐採・枝払いを職員が行い、民有地は地権者に伐採・枝払いなどを依頼している。

問 旧役場庁舎にスツックされている塩カルは使用できるか。また、値段は。

答 建設水道課長 ブルーシートを掛けて保管しているが、湿気により1割程度が固まってしまったため廃棄している。単価は1袋500kgで2万5千円である。

問 塩カル倉庫の早期建設が必要と考えるか。

答 建設水道課長 湿気による損失を減らし経済的・効率的な業務運営が求められるため、融雪剤を適切に保管する必要が

ある。昨年度に倉庫建設を前提に建設費を計上し、建設場所を検討してきた。建設条件が多くある中、浅間サンライン、やまゆりライン、かり

ん道路、ふるさと農道、県道借宿小諸線、国道18号沿いの町有地、公有地を中心に検討している。建設にあたっては、現在の厳しい労働環境を改善し、負担軽減により融雪剤散布業者の確保につなげたい。



屋外で融雪剤を積み込む

龍神公園に水道循環型の公園が整備できないか

現実的な路線で検討

問 学校でプールが使用できない理由は。

答 教育次長 30年度は、記録的な猛暑で熱中症対策として、小学校2校ともに2日間中止にした。文部科学省の手引き、日本スポーツ振興センターの熱中症対策を参考に、気温が30℃以上や水温が33℃、湿度・高温注意報の発表などを総合的に判断し中止している。

問 子供たちが真夏に木陰で水遊びができる施設ができないか。

答 建設水道課長 親水公園としては雪窓公園があるが、水の中には入れない。用水から水をとっており、水質管理ができず、衛生面の保証ができないため、入れる状況を作れる場所でもない。

問 龍神の杜公園に水道循環型の公園が整備できないか。

答 町長 費用のかかる大型遊具の更新を予定している。水辺のものを創出する場合は維持管理費がかかる。何らかの資金集めで課題を整理できないか、また、整理後、どのような可能性があるか、現実的な路線で検討していく必要がある。



井田 理恵 議員

防災情報の集中的な伝達を望むが

状況に応じて広報車を活用

望むが対応は。

答 総務課長 防災
行政無線などを

問 住民に役立つ防
災情報の手だて
の1つとして、地域防
災コミュニケーション
ネットワークがあるが、
導入の考えは。また、
停電など生活インフラ
が滞った地域に広報車
による集中的な伝達を

スマートフォンへ自動
転送する機能を持つク
ラウドシステムが大変
魅力的と考えている。
宮田村では、防災無
線放送の課題解決と情
報発信の充実
を目的に導入
している。

また、デジ
タル環境下で
の情報受信が
不十分な方や
停電時の屋外
スピーカーの
バッテリーに
も限界がある
ため、状況に

応じて広報車の活用を
考えている。

問 気候変動による
大雨への準備体
制の強化は。また、湯
川ダムの構造上の特性
や緊急措置の操作規則
などについて住民への
情報開示は。

答 総務課長 異常
気象に備え充分
な準備体制の強化を検
討する。住民へは、各
家庭最低3日分の食料
と水の備蓄、また、停
電対策として懐中電灯、
ラジオ、乾電池、カ
セットコンロ、放射式
石油ストーブ、自動車
からのスマホ充電コー
ドなど、平時からの備
えをお願いしたい。

建設水道課長 湯川ダ
ムは、下流域の洪水被
害を防ぐため、流入水
量と同量の水量を放流
させる自動調節方式で、
ダムは放流量を抑制さ
せながら洪水調節を
行っている。

台風19号接近に伴い
10月12日は、最大流入
量毎秒347・95m³、最高
水位は海拔804・95mを
観測した。その後、長
野気象台からの大雨注
意報の解除で警戒態勢
が解除された。
事前放流の検討など
国の動向に注視し、的
確なタイミングで県と
協議していく。

令和2年度の予算編成は

3つの留意点を職員へ述べた

問 町長として、初
の予算編成の基
本方針は。

答 町長

①事業の
縮小、廃止をそ
の意義や時間経過から

検討する。

②新たな提案は課内で
優先順位をつける。

③コスト意識を持つ。

これらの留意点を説
明会で職員へ述べた。



ガードより東側の多くが停電となった(シチズン通り)



増水した湯川ダム下流



荻原 謙一 議員

問 令和2年度の予算編成方針にあ

たっての町長の抱負は

答 町長 私自身に
よる予算編成方

針に際してという文章
と職員に対する説明で
骨子の部分は表現した。

第1点として、既存
事業の縮小・廃止につ
いて、それぞれの担当
からしっかりと挙げて
ほしいということ。

第2点として、それ
ぞれの課で、新しい提
案同士の優先順位を
しっかりとつけること。
第3点として、コス
ト意識を持つというこ
とである。
この3つに共通する

のは、担当者がいつも
自らの頭で考え、行動
に移していった欲しい
という私からのメッ
セージである。

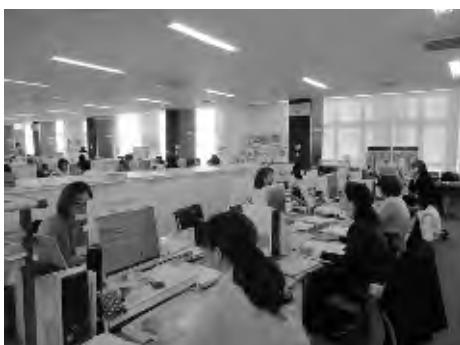
問 町長の重点施策
は。

答 町長 道路改良
事業や橋梁修繕

事業などの土木系のも
の、また用排水路
改良工事などの農
業系のハード事業
については、台風
19号災害を踏まえ
ると防災・減災対
策にもプラスにな
ると考えている。

交付金なども活
用しつつ積極的に
支出をしていきたく
は。

また、現在、妊娠期
から子育て期にかけて
切れ目のないサポート
体制確立のため「子育
て世代包括支援セン
ター」の設置を計画し
ている。
こちらについても重
点的配分を考えている。



「子育て世代包括支援センター」の設置を計画

新町民体育館建設は

調査研究委員会を設けて検討

問 私が提案した新
町民体育館建設
の建設検討委員会の立

ち上げは。

答 教育次長 町民
の生涯スポーツ

の振興を図るために重
要なことは、体育施設
の適正な維持管理と計
画的な施設整備だと考
えている。

現在、教育委員会
は、体育施設の利用人
数の動向や施設の老朽
化の状況などについて
調査研究をしている。
こういった調査研究

がまとまった後、理事
者へ相談の上、役場内
部での体育施設に関す
る調査研

究委員会
を設けて
検討を進
めたいと
考えてい
る。

このよ
うな状況
であるの
で、議員
提案の建
設検討委
員会の立

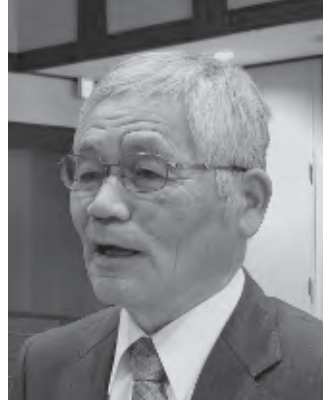
ち上げについては、現
在答えられない。



築39年を経過したB&G海洋センター

町長の重点施策は

子育て世代包括支援センターの設置を計画



古越 弘 議員

移住前と後で町に対する印象の変化は

元々の印象と変わらない

問 御代田町誕生以来、町外出身者で最初の町長となった小園町長にとって、北海道で描いていた当時の印象は。

答 町長 近くに新幹線の駅が2つあり、首都圏とのアクセスが便利で、人口動態に大変活気がある。軽井沢の隣りにあり、チャンスがありながら、ガツガツしていないというような雰囲気、受け入れ間口の広い町と感じている。

問 移住して1年数ヶ月、町長として約10ヶ月、移住前と現実との相違は。

答 町長 元々の印象と変わらない。人口1万5千人余は決して小さくない規模だが、それぞれの区・集落の絆が強く、年配



小園町長の故郷 北海道日高町の風景

者から若い世代も地域づくりに積極的に関わっていると感じる。よそ者に厳しい土地柄との心配もなかった。地元出身者の力も移住者の力もバランスよく活用でき、開明的で現実的な傾向があると感じている。

問 御代田町が優れていると思うことは。

答 町長 年配者の子どもに対する目のかけ方が、非常に温かいものを感じる。

水辺にある立て看板など、PTAにより、危険箇所全部に何らかの目が入っている雰囲気がある。

また、横断歩道で待つている人に対する、車の一時停止のルールの守り方など、法律の趣旨に忠実で真面目な町民が多い。

問 町長として町をどう紹介するか。

答 町長 景色も人も優れた町。ありきたりのようで、どこにでもあるわけではない。

人口動態の活発な首都圏の一部、首都圏の奥座敷として来なくなるようなPRをする。

問 町長になり町政を変えようと思った最大の理由は。

答 町長 子育て、教育に関して、町や教育委員会と親御さん達のニーズに不一致があり、価値観が時代に合っていない部分がある。

解決方法を考えた結果、私が実行しなければと思った。

高齢者、障がい者の福祉やインフラ整備・環境保全も重要と課題は多岐にわたるが、高齢者の皆様が自分のことより子ども達のことを優先してとの声が多くあり、こんな考えを持つ皆様と一緒にまちづくりをしたいと腹が決まった。



徳吉 正博 議員

外国籍の児童生徒の不就学の実態は 不就学の児童生徒はいない

問 外国籍の小中学校児童生徒の不就学は。

答 教育次長 当町における外国籍の児童生徒は12名おり、全員が小中学校に在籍しているので、不就学



の児童生徒はいない。

今後外国籍の子どもが円滑に就学でき、就学後の体制がしっかりと整えられるよう取り組んでいく。

国籍別ではタイ国籍、中国国籍、ブラジル国籍である。

問 寺子屋塾とステップアップスクールの現状は。

答 教育次長 小学校の寺子屋塾は、今年度6月からスタートし、小学校高学年は水曜日の放課後に、算数を1時間実

施している。

中学校のステップアップスクールは、昨年度までは3年生を対象として水曜日の放課後に実施していたが、今年度からは全学年を対象とし、数学と英語の2教科の選択制をとっている。参加者数は、数学が52名、英語が38名の計90名で、来年度も引き続き開講していきたい。

問 台風19号の被害状況は。

答 建設水道課長 町で管理している河川は、準用河川の久能沢川、滝沢川、重ノ久保川の3河川と、

普通河川の久保沢川を合わせた4河川を管理している。

台風19号により、被災した箇所は久能沢川で2カ所、滝沢川で10カ所、重ノ久保川で2カ所、計14カ所で発生した。

被害の内容は護岸の崩落や、河床低下による護岸裏の土砂流出による被災である。

被災した護岸復旧工事の早期完成と河川敷地内の堆積土砂の浚渫や河床整備は、早急な対応をお願いしていく。

町が管理する河川の復旧工事は、12月下旬をめどに完成を目指している。



崩落した護岸

答 企画財政課長 今年度第1回目として、9月14日から11月10日まで、58日間開催した。国内外11カ国で活躍するアーティストの写真作品を屋内外40カ所に合計728点の作品を展示した。期間中の来場者は1万7千367人であった。

問 町民の憩いの場としての道の駅の設置は。

答 建設水道課長 以前に、国道18号線沿いに道の駅という話があったが、それ以降、国土交通省との話し合いが進んでいない。

問 浅間国際フォトフェスティバルの来場者数は。



市村 千恵子 議員

災害時の情報発信の課題は

情報防災係以外の職員があたれる体制整備

問 情報伝達は適切だったか、また、

情報発信の人員体制は、

答 総務課長 広報車やその他複数の

の情報伝達の必要性はあったが、可能な限りの対応を発信してきた。

情報防災係の3名の

対応でそれぞれの発信を手動で行っていた。

参集基準を活用し、その他の職員があたれる体制を考えている。

問 避難所設定の見直しと福祉避難

所は原則2次避難所だが、今回のように直接避難の考えと増設は、

答 総務課長 見直しは随時進めて

いく。最初から福祉避難所の方に避難していただく手法をとっていきたい。ほかの民間福祉施設等と増設の方向で取り組んでいきたい。

湯川ダムの事前放流やダムの浚渫や河川整備は。

問 湯川ダム

の事前放流やダムの浚渫や河川整備は。

答 建設水道課長 事前放流については、国が

既存ダムの洪水調節機能強化に向けた検討会



崩落した用水の取入口

議を開催した。今後、出される基本方針に基づき進めていく。

湯川ダムは建設後41年が経過し、県は今回の災害復旧で浚渫とダ

ム湖内の流木除去を行う。

久能沢川は町管理河川だが、砂防指定地域の関係から県が災害復旧を実施する。

問 防災計画の見直しと課題は。

答 総務課長 来年度の計画の見直しは必要最小限としつつ、初動マニュアルな

どの整備を優先し、大幅な見直しに向けた準備の年に来年度はしていきたい。

部落解放同盟との共催ではなく町独自で

町独自の大会を始める考えはない

問 部落解放同盟の自治体要請行動

を受けたいとの報告があったが今後の対応は、

答 町長 私としては、受けるつもりは今後ないと考えている。

問 2年後、町長が実行委員長で実施予定の部落完全解放

佐久地区大会は、町単独で開催すべきでは。

答 総務課長 この実行委員会は解放同盟の方が副委員長

だが、31名各種団体から選出され部落解放同

盟は1名である。佐久地区の各種の団体が丸となって11市町村輪番でやるのが決まっている。

町独自の大会を始めたいと考えてはない。

『町民と議会の語る会』 を開催します。

町議会議員による議会報告と意見交換会です。

「議会がどんな取り組みをしているのか知りたい。」

「まちづくりについて議員と話し合いたい。」

とお考えの皆さまはぜひお気軽にご参加ください。

申し込みは不要です。

どなたでも大歓迎!



日程

2月15日(土)
午後2時00分～4時00分
役場大会議室

内容

1. 議会報告
 - 議会の紹介と議決した主要事業の報告
2. 意見交換会
テーマ『**まちの課題、地域の課題、議会の課題**』
まちづくりについてのご意見をお聞かせください。

問い合わせ先 議会事務局 (32) 3128

総務福祉文教常任委員会

視察報告

11月21日 新潟県 十日町市
22日 柏崎刈羽原子力発電所

十日町市へは、当町の浅間国際フェスティバルのアート文化事業を町の活性化へどう繋ぐか、先進地の事例を力にすべく訪れた。

市を核とした「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」は2000年の第1回から3年ごとの開催で7回目となる。昨年は人口7万人に対し58万人の来訪があった。

地域バスポートや官民協働の様々な手法による里山地域とアートの融合を確認した。

また、全体事業費6億7千万円対し、企業版ふるさと納税などの寄付・協賛金は、1億3千万円とのことだった。

企業版ふるさと納税に関する地域再生計画の情報も大いに役立てていきたい。

柏崎刈羽原子力発電所では、原発事故後の教訓を踏まえた対策や現状を視察し、環境とエネルギー政策について質疑や意見交換を行った。

委員長 井田 理恵



町民建設経済常任委員会

視察報告

11月21日 川崎動物愛護センター
22日 神奈川県 愛川町

殺処分ゼロへの取り組みの先進地である川崎動物愛護センターでは、ボランティアの活動や行政との連携などについて学んだ。

台風19号では、市の要請により動物救護本部を設置し、3世帯5頭の犬を同時に預かり、支援をしていた。

愛川町への視察の目的は、猫の不妊、去勢手術の助成の効果と当町の可燃ごみ減量へ、紙類の再資源化や剪定枝などの資源化についてである。

同町は、剪定枝や落ち葉をリサイクル会社に搬入し、チップやたい肥にしている。

しかし、資源化でも可燃処理と同額の1kg22円かかり、費用の削減効果はないということだ。

この研修から、今後も可燃ごみ減量の取り組みについて、調査をしていきたいと感じた。

委員長 池田 るみ



第5回

町村議会改革シンポジウム長野

10月7日 宮田村民会館

宮田村議会議員のあいさつに続いて、(株)地方議会総合研究所 代表取締役 廣瀬和彦先生の演題「今後の町村議会のあり方について」で講演が始まった。

町村議会の現状と課題では議員数の推移、無投票当

選者の割合などの統計データから、町村議会のなり手不足が深刻な問題になりつつあることがわかった。

グループ討議では、6〜7名の小グループに分かれて、「議員のなり手不足」のテーマで意見交換会を行った。

講演会は無投票当選者の割合、議員の年齢構成、定数、報酬などの統計データの整理から種々の報告書・研修会で耳にする事項がわかりやすくまとまり、参考となる講演会であった。

内堀 喜代志



議会の制度と運営

11月18日
浅麓地域議会議員懇談会
グランドエクスンプ軽井沢



浅間南麓に位置する小諸市、軽井沢町、御代田町の議会による研修懇談会が御代田町の当番で開催され、県町村議会議長会参事の宮崎康史氏による講演研修が行われた。

本年は小諸市、軽井沢町において議員選挙があり、

新人が多数のことでもあって、議会全般について、基本的な法律根拠に基づき解説となった。

日頃あたりまえのように行われていたり、簡単に思い込んでいることが、実は重要な法的根拠に基づいていることに、改めて驚き納得することの多い内容であった。

また、その後の懇親会においては、南麓3市町共同体としての事業も多く、有意義な人的交流、意見交換の場となった。

茂木 重幸

議会日誌

町定例議会を除く
主なものを掲載

9月

20日 佐久広域連合議会全員協議会・第3回定例会

25～26日 広報広聴常任委員会視察研修

30日 御代田町合併記念式典

佐久市・軽井沢町・立科町・御代田町議会議員合同研修会

10月

7日 第5回町村議会改革シンポジウム長野

9日 広報広聴常任委員会

15日 広報広聴常任委員会

18日 広報広聴常任委員会

23日 長野県町村議会議長会第29回定期総会

25日 議会全員協議会

11月

4日 御代田中学校創立60周年記念式典

12～13日 全国町村議会議長会全国大会

14日 議会全員協議会

18日 浅麓地域議会議員懇談会

20日 佐久広域連合議会運営委員会

21～22日 総務福祉文教常任委員会視察研修

25日 町民建設経済常任委員会視察研修

29日 広報広聴常任委員会
議会運営委員会

表紙の写真

真楽寺の

神代杉

神代杉は、樹齢千年あまりといわれ、幹の太さは10mほどです。

幹の下方の黒く焦げた空洞は、文化13年（江戸時代1816年）の火災によるもので、その際、聖天堂も焼けそうになり、杉に聖天様がまたがった伝説を伝えられています。

令和の元号になり、初の新春を迎えるにあたり、神代杉の強い生命力にあやかりたいと思います。

公共施設は敷地内禁煙の流れ

総務福祉文教

条例改正

御代田町災害弔慰金の支給等に関する条例案で、今まで災害弔慰金の実績はあるのか。

A 今のところはない。

令和元年度一般会計補正予算

PCB廃棄物処理費が28万円増額だが、他の古い施設のPCBの有無の調査は。

A 調査した結果、B&G海洋センターなどの施設にもあったので、全てまとめて処分量の確定で増額した。現時点では、PCBを使用している施設は無いと確認している。



PCB廃棄物保管場所

役場庁舎整備費の喫煙所の設計・工事費は減額だが、今後の対応は。

A 社会的な流れとして公共施設は敷地内禁煙となっているため、今後新たに喫煙所を設置する計画はない。エコールみよたでも、7月から敷地内禁煙となっている。

地域おこし協力隊を3名募集したが2名の任用であった。2名体制のままいくのか。

A 5名の申し込みがあり、その中で選考をして2名に絞った。

3年前に任用した協力隊の任期も終了するため、1名は4月採用を目標に募集をする。

役場本庁舎にフリーWiFiを設置することのだが、セキュリティ対策は。

A NTTとフリーWiFiの契約をしており、その中にセキュリティソフトなども入っている。

令和元年度国保会計補正予算

国保税は減額し、保険給付費などは増額しているが、運営状況は。

A 今年度9月補正で1億円を基金に積立て、合計3億円の基金がある。

また、予備費として合計4千120万円あることから、財政的に問題なく運営されていると考える。



高額療養費の疾病の傾向は。

A 平成30年度実績では、多い順に癌が34.0%、整形外科に対する疾患(骨折、膝・腰等の手術)17.5%、精神的な長期入院、透析、糖尿病となっている。

令和元年度介護保険会計補正予算

給付費が伸びていないという状況の中で、基金が約9千万円あるが、介護保険事業の見通しは。

A 3年間で8千万円を取り崩す計画だったが、昨年度は崩さなかった。8千万円を3年で割った2千660万円が予算の中に含まれているため、それほどゆとりがあるわけではないが、給付が伸びているため、来年度予算は厳しくなる状況である。



委

員

会

太陽光発電のガイドライン作成に着手

町民建設経済

令和元年度一般会計補正予算

雪窓保育園で8月に2名の退職があったが、その理由と今後の対応は。

A 2名とも6月より療養休暇後、退職となった。正職員2名減で代替職員にて対応中である。

今後も臨時職員を募集して対応する。

療養休暇は昨年もあった。基本的な対策は。

A 園長だけでなく、課長が現場へ直接出向いて全員の保育士と面接をするなど、保育士のケアが必要と考えている。



雪窓保育園

4月時点と現在の正職員と臨時職員の人数は。

A 正職員は、4月は12名で現在は10名、臨時職員は、4月は6名で現在は7名である。

0歳児の入園を再開する中で、保育士の確保は。

A 来年4月採用の保育士は、5名の予定である。0歳児保育は、やまゆり保育園で対応する。

太陽光発電の融資額に係る補償料が540万円だが、どのくらいの面積か。また、設置場所は。

A 一里塚で大井建設工業の北側の土地で、面積は4筆で7千200㎡である。

今後も太陽光発電など新エネルギーの申請があるとみているか。

A 近隣の小諸市と佐久市が、太陽光発電設置について、独自のガイドラインを設けていたり、軽井沢町は太陽光発電を認めていないことから、当町に申請が集中してくることが予想される。

このため、町でも新たにガイドラ



太陽光発電(一里塚)

インを作成しているところである。

小田井の土地改良区が解散した経緯と、今後の予定は。

A 土地改良区の会議の結果、解散に至った。現状、維持補修などの要望があれば、地元区を通して町で対応する。

小田井地区も耕作者の高齢化などが心配される。アンケートを取り、まずは共同作業を行って意識の調整を図る。

多面的機能支払交付金の検討が始まった。

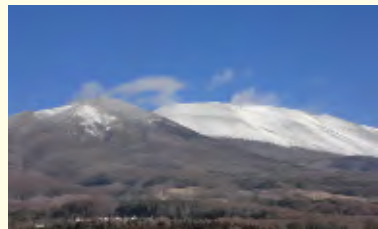
民生児童委員会会長



やなぎさわ
柳沢 充夫さん
(塩野)

昨年は3年に1度の民生委員児童委員の改選の年となりました。委員の年齢も高齢化が進み多様化する活動の中で、守秘義務とコミュニケーション作りの狭間で日々皆さん頑張っています。

町の民生委員は誰もが明るく元気でです。委員になってこそ経験できる事もたくさんあります。そんな経験や多くの人との出会いや触れ合いの



1日たりとも心から民生委員という自分が居なくなる事は無かったです。本当にご苦労様でした。

保健補導員会長



しらい
白井 佳代子さん
(上宿)

私達保健補導員は「自分達の健康は自分で守ろう」をスローガンに、各地区で口コミ予防のための健康教室、レントゲン検診のお手伝い、特定健診の受診勧奨や各種の研修会、講演会に参加し学んでいます。

これらの活動の中で、御代田町は要支援、要介護認定率が県下で一番低く、その結果、介護保険料も最低額に近くなっていることを知りました。大変嬉しい

ことです。

その反面、命を守るための特定健診の受診率が、他市町村に比べまだまだ低いという現実や、地区によって受診率が75%、30%台と大きな差がみられます。人と人の繋がりが高い地域は、健康な住民が多いと考えられています。

その繋がりを大切に、して地域の皆様が健康で生きがいをもって過ごせるよう、これからもやさやかなお手伝いが出来たらと思っています。



編集後記

昨年は、台風19号の災害が発生し、御代田町を含む近隣市町村で大きな損害が出ました。

加えて、夏の猛暑など地球温暖化が進みつつあり、近年、気候変動が激しくなってきました。二酸化炭素の排出量の抑制など地球規模での環境対策が叫ばれています。

ゴミの分別に心がけ、資源の有効利用、ゴミ排出の抑制など身の回りのできることから進めることを掛けながら、新しい年の始まりとします。

内堀 喜代志

広報広聴常任委員会

委員長 萩原 謙一
副委員長 内堀喜代志
委員 市村千恵子
仁科 英一
井田 理恵
池田 るみ
古越雄一郎
茂木 重幸